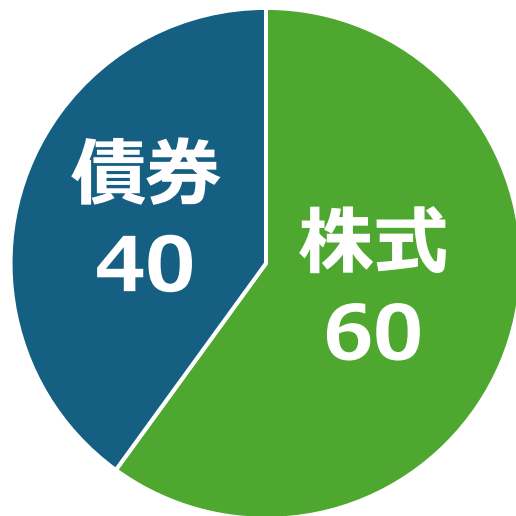


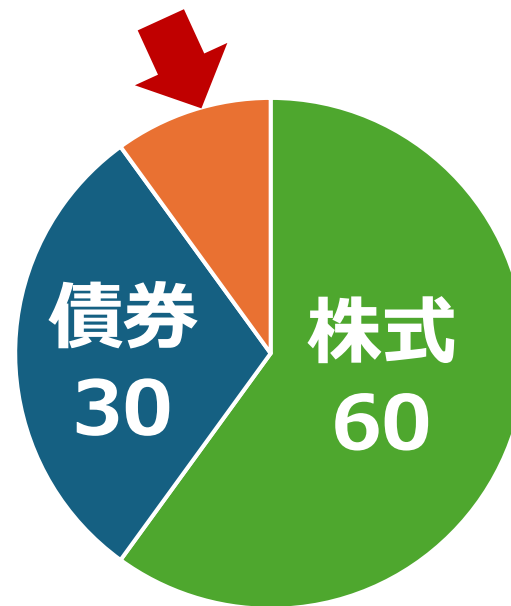
● これまでの投資戦略と、想定されるこれからの投資戦略

これまでの投資戦略
「60 : 40」



これからの投資戦略
「60 : 30 : 10」

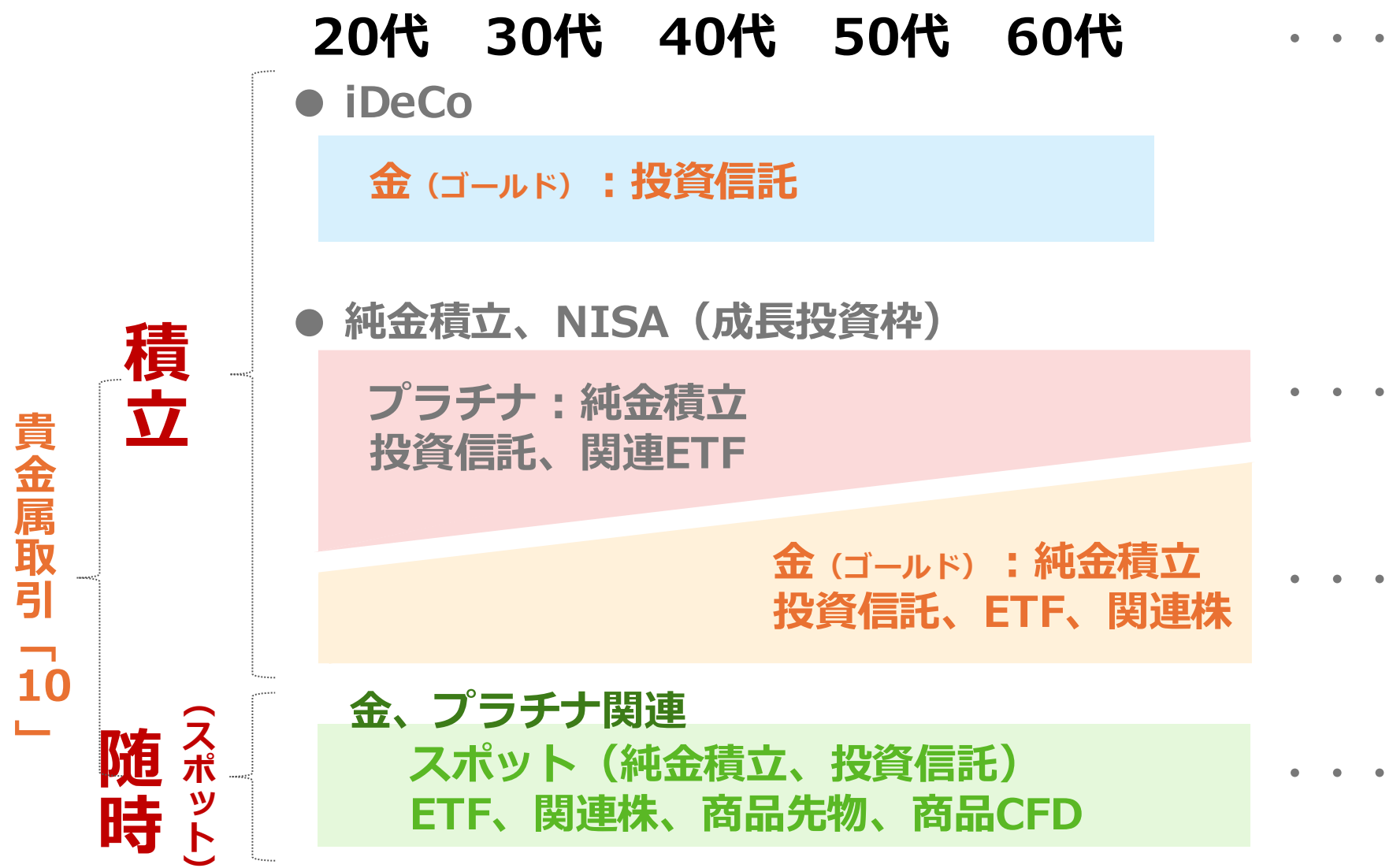
貴金属 10



出所：筆者作成

株のショック時、金（ゴールド）に対する米国債の優位性は低下傾向にある。

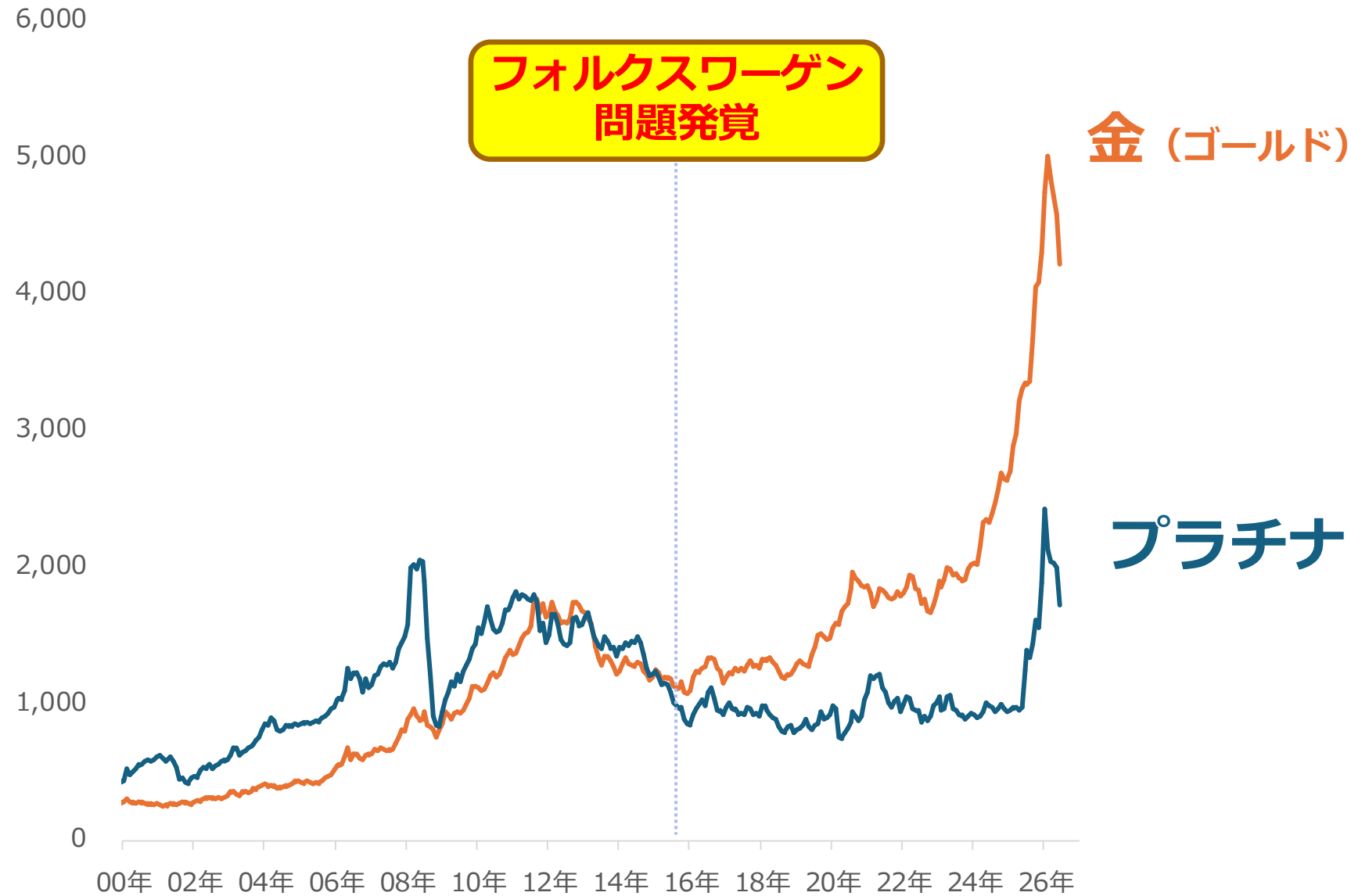
● 貴金属投資のイメージ（投資開始時点）



出所：筆者作成

投資可能年月の長短が、金（ゴールド）・プラチナの比率を調節する動機に

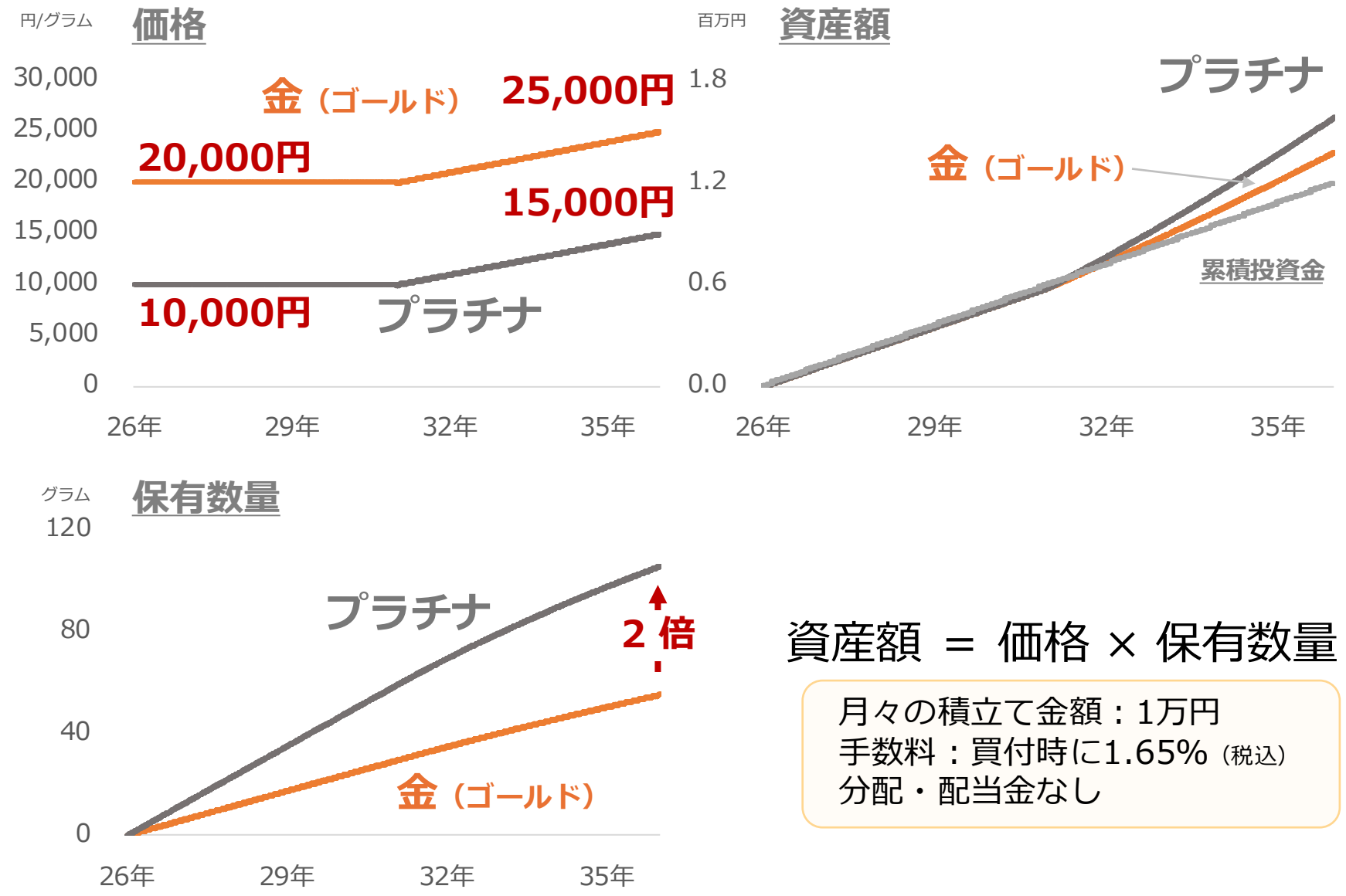
● 金（ゴールド）とプラチナ価格の推移 単位：ドル/トロイオンス



出所：世界銀行のデータより筆者作成

プラチナ価格は金（ゴールド）価格の半値以下。

● 金（ゴールド）とプラチナの積立シミュレーション



資産額 = 価格 × 保有数量

月々の積立て金額：1万円
手数料：買付時に1.65% (税込)
分配・配当金なし

出所：筆者作成

価格安 → 保有数量増 保有数量増 → 価格反発時に資産額なお増

● 国内地金商の金（ゴールド）店頭小売価格の構成

$$\begin{array}{c} \text{ドル建て現物価格} \\ \text{※} \\ \text{ドル/トロイオンス} \end{array} \div \begin{array}{c} \text{重さの単位を} \\ \text{グラムに換算} \\ 31.1035 \\ \text{グラム/トロイオンス} \end{array} \times \begin{array}{c} \text{通貨の単位を} \\ \text{円に換算} \\ \text{ドル円相場} \\ \text{円/ドル} \end{array} + \text{諸経費} + \text{消費税} = \begin{array}{c} \text{国内店頭小売価格} \\ \text{（税込）} \\ \text{円/グラム} \end{array}$$

円建て換算価格

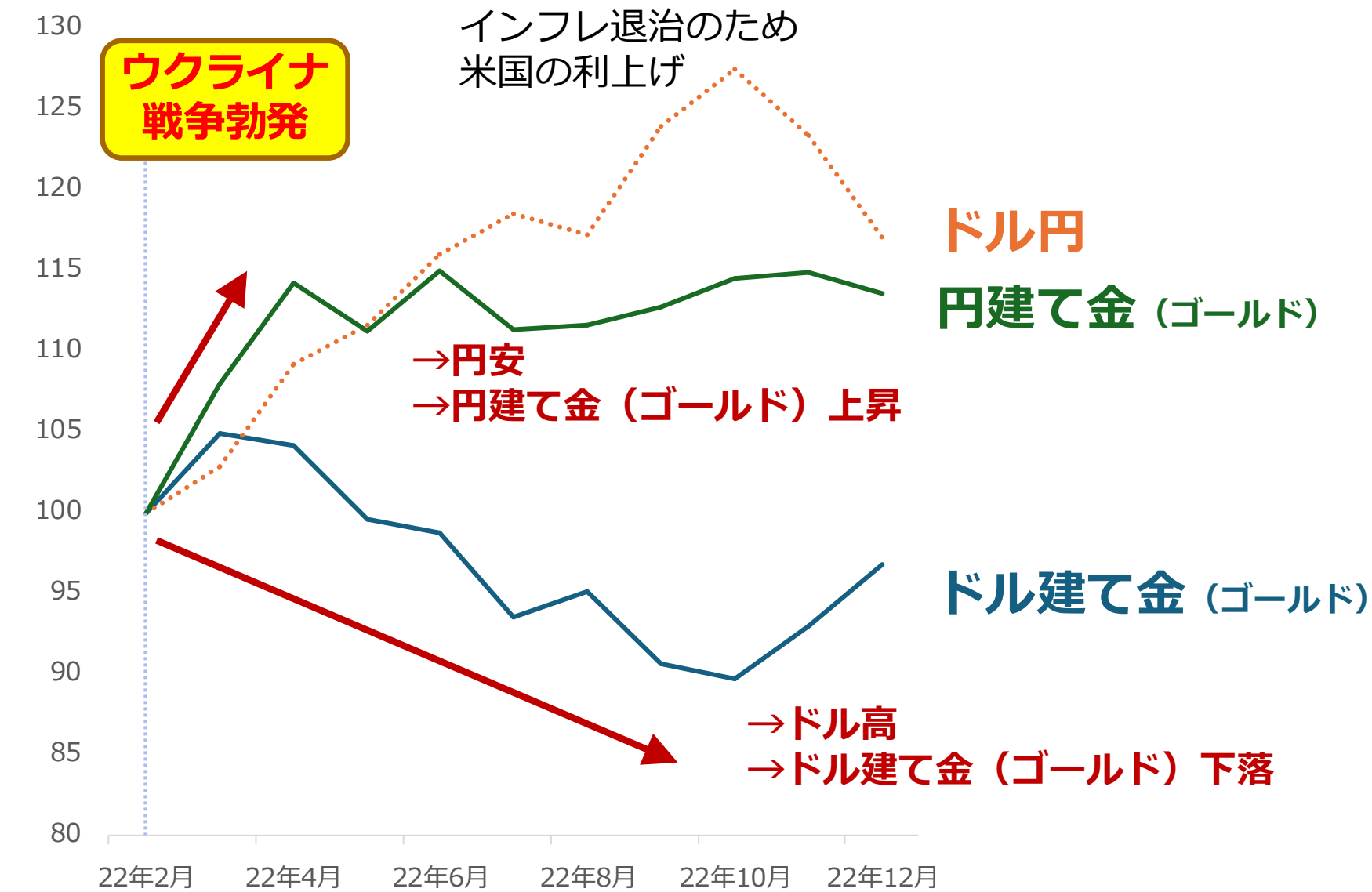
本体価格

※運賃や保険料を含む

出所：各種情報源より筆者作成

国内の地金小売価格は、ドル建て価格とドル円の影響を受けている。

● ドル建て・円建て金（ゴールド）とドル円の推移（2022年2月を100として指数化）

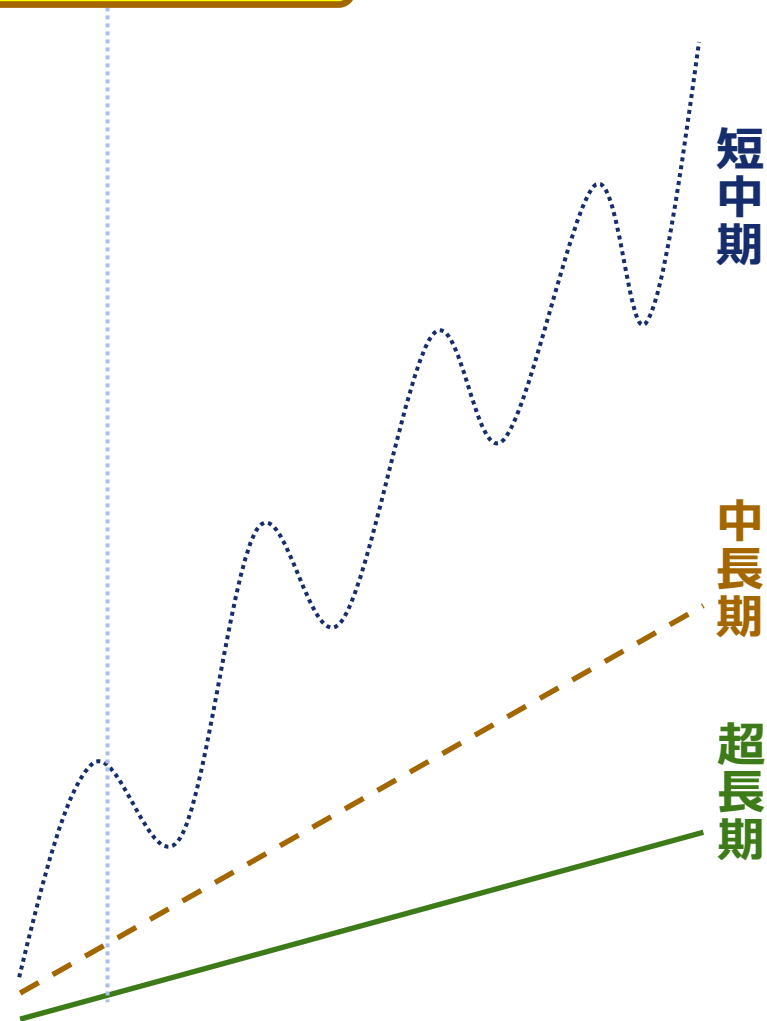


出所：各種情報源より筆者作成

円安が急伸すれば、ドル建て金（ゴールド）安時でも、円建て高は起きる。

● ドル建て金（ゴールド）価格の変動イメージ

2010年ごろ



- (1) 伝統的な有事
- (2) 代替資産
- (3) 代替通貨

- (4) 宝飾需要
- (5) 鉱山会社
- (6) 中央銀行

- (7) 非伝統的な有事
世界民主主義後退・分断深化・
資源武器利用横行・長期視点の
インフレ・通貨不確実性増大など

ナラティブ（物語）
伝統的材料・天動説

エビデンス（証拠）
非伝統的材料・土台

出所：筆者作成

影が濃くなればなるほど（光が強くなればなるほど）土台は強化される

● S&P500種指数、金（ゴールド）の価格推移



出所：ブルームバーグのデータをもとに筆者作成

株は光、金（ゴールド）は影の象徴。強く・濃くなり 両価格が長期上昇継続へ